



## ◇◇ 一般公開 “土木の日” ◇◇

－「土木の日2011」レポート（つくば）－

国総研旭庁舎では、独立行政法人土木研究所と協力して、11月19日（土）に実験施設等の一般公開を行いました。今年は朝から雨が降り、あいにくの空模様でしたが、子どもたちを中心に一般市民の方、職員のご家族など537名の方々に来所いただきました。

今回のイベントでは、来所者の皆様に、広く土木事業や研究所の仕事を理解していただくために、以下のコンテスト、実験施設の見学や体験コーナーを実施いたしました。

### ◇ボール紙でつくる橋コンテスト

橋コンテストは子どもたちにもものづくりの楽しさを体験してもらうために毎年行っており、今回が18回目になります。対象はつくば市内の小学五年生で、今回は24校から306名、273作品の参加がありました。事前に美術専門家、教育関係者、橋梁専門家による審査会を開き、当日は最優秀賞3作品、美術デザイン賞5作品、構造デザイン賞5作品、努力賞6作品の計19作品を表彰しました。



受賞者のみなさん



応募作品の展示



新日本橋



つく橋市（つくばし）



白い橋



## ◇実験施設公開、展示



### 【試験走路】

一周約6kmの試験走路をバスで走行しながら、走路内にある様々な道路関連の実験施設紹介や、バンク部の見学を行いました。（※悪天候によりバンク部の高速走行は中止となりました）



### 【舗装走行実験場】

舗装走行実験場では、人工衛星を利用して無人で走る荷重車や、各種舗装について紹介し、その後実際の走行の様子について見学してもらいました。



### 【ダム水理実験施設】

ダムにたまるエネルギーに関する実験を行いました。また、施設内の2階にある渡り廊下より、実際に水の流れているダムの模型を見学してもらいました。



### 【海洋沿岸実験施設】

津波に関する基礎知識や、津波から身を守るために注意すべき点をわかりやすく説明した後、「潮汐・津波発生装置付平面水槽」において、津波造波のデモンストレーションを行いました。



### 【土石流発生装置】

土石流発生装置（山の斜面の模型）を用いて、砂防施設の有無による土石流の家屋被害の違いを見てもらい、土石流の特徴や対策施設の効果、土砂災害の恐ろしさ等について知ってもらいました。



### 【橋の撤去部材展示】

実際に使用されていた橋梁の撤去部材（損傷部材）を間近で見学することで、維持管理の必要性について知ってもらいました。



**【はたらく自動車の展示】**

関東地方整備局にご協力いただき、はたらく自動車の展示と、関東地方整備局が取り組んでいる事業の紹介を行いました。



**◇土木体験教室、特別企画**



**【液状化を体験しよう！】**

液状化再現装置を使って液状化の仕組みを知ってもらいました。



**【水がきれいになる仕組みを知ろう！】**

家庭から排出された水が流れる大切な下水管が壊れていないかをテレビカメラで調べる様子や、下水がきれいになる仕組みをパックテストや顕微鏡を使って体験してもらいました。



**【景観シミュレーション】**

景観シミュレータを使って、道路を通したり、橋を架けたり、住宅や公園を作ったり…、来場者の皆さんに思い思いの街を作ってもらいながら、実際の街がどのように作られていくのか、どうしたら住みよい街ができるのか、考え、体感頂きました。



**【アッ！と驚くコンクリートおもしろ話し】**

コンクリートとはどのようなものなのか、その材料は、その便利さはなどなど、実際にコンクリートの置物を作りながら楽しく勉強してもらいました。



**【トンネルの掘削実験】**

模型によるトンネルの掘削実験を行い、どのような形状のトンネルは強度が高いのか体験してもらいました。



**【アーチ橋の模型を作ろう！】**

ペーパークラフトでアーチ橋の模型を作ってもらいました。



**【東日本大震災パネル展】**

東日本大震災における国総研、土研、地方整備局の取り組みについて、パネルや映像で紹介しました。



**【サイエンスカフェ】**

道路の土砂災害や危険な道路の見分け方について紹介しました。

**◇関連イベント**

吾妻小学校マーチングバンドによる演奏、職員による和太鼓演奏、バンド演奏、バイオリン演奏が土木の日を盛り上げてくれました。



マーチングバンド



和太鼓



バンド



バイオリン